令　和　８　年

第７回　教育委員会　定例会

議　事　録

佐 渡 市 教 育 委 員 会

令和８年　第７回（定　例）・臨　時　委員会　議　事　録

委員会日程		会場
開会日時	令和８年６月 24 日　午前・（後）　２時 00 分	佐渡市役所本庁舎２階 大会議室
閉会日時	令和８年６月 24 日　午前・（後）　５時 03 分	
延会日時	令和　　年　月　　日　午前・後　　時　分	

出席者	欠席委員	会議録署名委員
教育長　　香遠　正浩		加藤　雄一郎
１番委員　加藤　雄一郎		後藤　まき子
２番委員　瀧川　紀子		
３番委員　岩崎　奈美		
４番委員　後藤　まき子		

議案説明のため出席した職員

教育次長　笠井　貴弘

学校教育課長　計良　好昭

社会教育課長　遠藤　隆行

子ども若者課長　余湖　雅美

学校教育課　管理主事　野口　幸雄

社会教育課
　社会教育係長　松本　亜紀

学校教育課
　課長補佐　濱﨑　賢一
　専門員　川上　忠子
　教育支援係長　須田　大輔

傍聴人	有・（無）	
報告の要旨	「議事の概要」のとおり	

会議で行った選挙の結果
なし
会議に付議した事件の題目
報告事項１　令和８年度一般会計補正予算（第１号）について 報告事項２　佐渡市議会の議決に付すべき契約及び財産の所得について 議案 72 号　職員の分限処分に係る専決処理について 報告事項３　学校情報について 報告事項４　事故報告について 意見交換１　保育園・学校再編統合計画について 意見交換２　遠距離通学支援　統一基準について 次回会議開催日
採決の結果及び可否の数を計算したときは、その数
なし

請願、陳情	有・(無)	有の場合、別紙のとおり

その他必要と認めた事項
特になし

	午後２時 00 分開会
香遠教育長	ただ今から令和８年第７回佐渡市教育委員会定例会を開会します。日程第１「議事録署名委員の指名について」です。本定例会の署名委員は、教育委員会会議規則第 18 条の規定により、加藤委員と後藤委員の２名を指名いたします。よろしくお願いします。これより先の議事日程の取扱いについてですが、本日、お手元に配布しております議事日程表におきましては、公開すべき案件を前半に、秘密会として審議すべき案件を後半に、あらかじめ整理して並べ替えております。具体的には、日程第２の報告事項１と日程第３の報告事項２は、公開のもとで報告を聴取いたします。その後、残る全ての議案及び報告事項、意見交換につきましては、人事及び個人のプライバシーに関わる内容、施策の検討段階に関する内容が含まれているため、後ほど一括して、秘密会にて審議、協議を行う予定でございます。つきましては、本日の議事は、最初に公開案件である報告事項１と報告事項２を先議とし、その後、残る全ての議案及び報告事項、意見交換を一括して秘密会に切り替えて審議する順序で進めてまいりたいと存じます。よろしいでしょうか。ご異議ございませんか。
委員全員	異議なし。
香遠教育長	異議なしと認め、本日の議事日程は、お手元の資料に記載された順序で議事を進めることに決定いたしました。日程第２、報告事項１「令和８年度一般会計補正予算（第１号）について」を議題とします。事務局の説明を求めます。 計良学校教育課長
計良学校教育課長	はい。それではよろしくお願いいたします。事前配布資料の１ページと２ページになります。６月の一般会計の補正予算につきましては、ちょうど本日、午前中、常任委員会の審査がございました。そこで配布した資料と同じものでございます。最初に、この地域等と連携した探究プロジェクトというものにつきまして、これは新潟県教育委員会の方で市町村に補助していただく、県の方もアントレプレナーシップ教育を推進している関係で、その補助事業が、６月４日に交付決定され、今回、補正予算を上げているものでございます。対象校については、畑野中学校を指定しております。畑野中学校につきましては、資料の下の方にありますけれども、１年生、２年生、３年生と、体系的にキャリア教育を推進しておりまして、実際その畑野中学校の実践活動というのは、教員の研修にも先進事例として紹介されるという取組で、今回、県の方に推薦というか指定しまして、今回、交付決定をいただいたものでございます。２ページ目をご覧ください。こちら補正理由にありますけども、６月４日付けで県から交付決定をいただきました。歳入と歳出に金額 25 万円。こちらの財源としては、補助率 10 分の 10、全額、県の負担で実施する事業になります。事業の内容としては、地元の企業と連携して、まずその企業の方からご講演を１学期中に実施していただいて、それを受けて、今度、生徒の方から課題解決というか、佐渡の課題に対しての提案書を作成する。それについても、企業から支援いただいて、関係機関とも連絡調整しながら、提案内容について、具体的に事業所の方で実践いただくと。そういった成果発表会と事業報告をまとめるとい

	うことで、今回、講演活動等であれば、市だったり学校だったりでもできるんですが、事業所との連絡調整とか、そういった部分がやはり学校現場の負担になるので、今回、委託料として計上し、実施いたします。委託先についても、今、島内の事業所で、人材不足を賄うための活動をしているというか、コーディネートする事業所がございます。そういったところを委託先として選定する予定です。スケジュール的には、補正予算の議決後、委託の手続きを進めて、夏から秋にかけて、今程の事業内容の講演会、事業所関係機関との調整、あと実践活動を行って、最後に１月末までに成果発表、事業報告書を作成するという形で取り組むものでございます。一旦簡単ですが、説明は以上になります。
香遠教育長	続きまして、社会教育課、遠藤課長
遠藤社会教育課長	はい、社会教育課、遠藤です。よろしくお願いします。３ページの方をご覧ください。社会教育課が所管する佐渡中央会館、佐和田公民館になりますけれども、昨年の 12 月に空調が故障しました。こちらの建物は、昭和 49 年に建てられ、大変古い建物になっておりまして、空調関係は全館集中で、１箇所でボイラーを焚いて全館に回す。冷房についても同様の仕組みになっているものですが、業者に見ていただいたところ、そもそも、設計図面がなかったり、施設機材が大変古くなっていたりということで、修繕ができないということが分かりました。12 月ということもありまして、至急、パッケージエアコンの設置ということで、見積りを依頼してきたところですけれども、館内の図面がないということで、館内図面の作成に時間を要しまして、６月補正に上げさせていただくことになりました。金額は、1,665 万 4,000 円を補正額として計上して、本日、委員会の方でも説明してきております。こちらの建物ですけども、４ページ目に館内図を添付させていただいております。３階建ての建物になっておりますが、全ての部屋にエアコンを入れるのではなく、費用対効果により稼働率が高い部屋に設置することにして、３階に調理室と、あと洋室２部屋ありますが、調理室、洋室ともに、あまり稼働率がそれほど高くないということもありまして、具体的には、１階部分で、民間事業者が入っているトキコネクトさんの部屋、旧図書館の部屋、生活相談室、法テラス、こちらも事業所さんに入っていただいているものですが、そういったお部屋。あと事務室。これは公民館の管理室になります。２階部分については、和室に一部屋エアコンをつけたいと思います。２階には、もともと、婦人研修室に備え付けのエアコンがありますので、２階は２部屋エアコンがあるということになります。全部で７基エアコンを導入しますが、年度入ってからの補正ということもあり、なるべく経費を抑えたいことから、加茂小学校の改築で使われなくなった、中古のエアコンを一部、導入したいと考えております。現在の中央会館の状況ですが、実は暖房設備が使えない状況で、冷房については１階、３階がまだ使える状況なので、今年の夏については、なんとか延命させながら、使っていくので、夏場は大丈夫です。ただ、暖房が使えないので、６月補正を受けて、この後入札して、冬に間に合うように整備をしていきたいと考えているものです。以上です。よろしくお願いします。

香遠教育長	では、ただいま２つの説明がありましたが、前半の学校教育課、探究プロジェクトについて、質疑等ございますか。
岩崎委員	すみません。
香遠教育長	岩崎委員
岩崎委員	はい。ご説明ありがとうございました。今回、この補助金を使ってという取組が素晴らしいと思うんですけれども、一つ教えていただきたいのが、これって令和９年の１月で事業が終了ということですね。１年ないと思うんですけれども、事業が終了した後っていうのは、今後、佐渡の中で、他の学校もいろいろあると思うんですけど、どういうふうに整理して展開するのかが、ちょっと気になって教えていただきたいと思うんですけど。
香遠教育長	計良学校教育課長
計良学校教育課長	はい。ご説明します。今回、委託事業の中で、委託先に事業報告書という形で、きちんとまとめていただくので、それを市内の他の中学校にも共有して、展開したいと考えています。説明の中でも触れました部分は、毎年と言いますか、特にこのアントレプレナーシップ教育の先進的にというか、トップランナー的に活動された、金井中学校の福井校長先生が、職員向けにも研修していますので、そういった機会で他の学校にもこのノウハウという取組を共有するようにしていきたいと考えています。
岩崎委員	はい。ありがとうございます。もう一点すみません。今回、補助金交付からという事業ですけど、１年、年が明けて事業が終わって、その後の予算的な部分っていうのは、どのようになっていくのでしょうか。
香遠教育長	計良学校教育課長
計良学校教育課長	はい。それは次年度以降というところでしょうか。どういう形で継続していくかっていうのは、これから、検討になるかと思います。
岩崎委員	はい、ありがとうございます。
香遠教育長	笠井教育次長
笠井教育次長	小・中学校それぞれのキャリア教育の授業に関して予算化しております。１年を通じた教育プログラムとして４月から３月の間で計画されている中で、畑野中学校でその一部を県の補助金を使って実施できるというイメージで、予算については、他の学校についても総合学習の授業であるとか、キャリア教育の授業に必要なものは予算化して、実施している状況であります。
岩崎委員	ありがとうございます。
香遠教育長	瀧川委員
瀧川委員	はい。説明ありがとうございます。きょういく・さどで教育長が語られていた、私立の高校が無償化になってしまってから、中学を終えると、そのまま県内に流れる、島外に進学してしまう子どもが、今までよりも３倍という現状があり、高校に進学をするにあたって、そのための勉強は、佐渡の場合は本当に子どもたち考えない形で勉強せずとも入れるという選択の中で、じゃあ新たな目標ってなった時に、このキャリア教育とか、社会とか、地域と触れ合いながら現実的に学びを、仕事とか自分の将来につなげていく成功体験とか発表体験

	は、すごく大切なことだと思うんですよ。佐渡の子どもたちが、学びに意欲を持たせることについて、このキャリア教育は、他の多分、全国的にいろいろやられているよりも、佐渡は本当に力を入れるべき取組だと思います。今回、県のお金を使って、この環境とかいろいろ、そういったコーディネーターで人材をつなげる、学校の先生だけの負担ではなくて、つなげるっていうことの成功事例とか、あとはそういったノウハウを他のことにもつなげられるようにしていただきたいなと思って、とてもいい取組で、予算通してスケジュールどおり進めていただきたいと思いました。以上です。
香遠教育長	加藤委員
加藤委員	はい。県の事業でこれを行うということで、予算組んだということで、それについては、こういうチャレンジするのはとてもいいなと思っています。アントレプレナーシップって、またカタカナ出てきたなと思いましたけど、まあ起業家精神ということで、当初これ読んだときに、畑野中をモデル校にして広げるようなつもりなのかなと思ったら、そうではないことも分かりましたし、せっかくやるので、成果発表会等もあるので、他の学校にもその辺、先生方にぜひ見てもらえれば広がるのかなとも思いました。それで私、この予算案の意見じゃないですけど、事業の中身で、講演を聞いて、生徒による提案書を作成すると書いてあるんですけど、提案書っていうのはどういうイメージなのかなと思って、ちょっと想像ができず。課題解決型職場体験っていうことで、中学校も全部やっていますけど、その最初に、僕が畑野中学校にいて、私もこうちょっとずつ関わってやっていたので、とても楽しい。企業の持っている課題について、中学生に考えてもらって、それについて提案する。発表する。それは企業に返す。もちろん後輩にも発表する。保護者にも発表するという場の中でやっていたんですけど、この提案とか成果発表っていうのは、何についてやるのかなと。委託企業が、委託先の事業所があるけど、その辺がはっきりしないと、子どもたちも何をしたらいいのってならないのかなとちょっと思ったので、その辺、教えていただければと。
計良学校教育課長	はい、２年目に、市内の中学校が全部参加して、行っている課題解決型職業体験は、確かに企業側からミッションを与え、それについての返しになりますけども、今度こちらの３年目、畑野中学校で行っている部分については、実際、よくその講演というか、佐渡でいろんな業種、企業の方からお話を聞いて、そこから自分たちで佐渡って、どういう課題があるのか、逆にそれに対して、佐渡の地域資源を活かして、こういうふうにするとそのいいのではないかという、逆に学校、生徒側から提案したものを事業所というか、その企業の方に実践してもらう。実践してもらうためには、ある程度、生徒が考えたものをちょっとブラッシュアップじゃないですけど、いい事案だなっていう部分で、その提案に対しても、サポートに関わって行うと。最後、それがどういう実践活動になったかっていう部分を、成果発表すると、私は伺っておるんですけども、はい。ちょっとまだ具体性が欠けるかもしれませんが。
加藤委員	はい、２年生の時にやる課題解決型職場体験は、課題が事業所から与えられ

	て、それについて考えるので、課題発見はしてないんですよね。これ多分、課題発見のところから深めていくと思うので、その課題意識をどう持たせるかっていうのが、私は大事なことなんじゃないかなと思うので。畑野中学校さんが、昨年みんながやってこられてきたものが、上手くこう活かされていくといいなと期待しております。
香遠教育長	他ございますか。なければ、次の社会教育課、中央会館の件につきましてご質問ございますか。 岩崎委員
岩崎委員	はい。お願いします。こちら、本当に50年以上動き続けてお疲れ様という印象ですけれども、ちょっとびっくりしました。50年っていうのが。資料などを見させていただくと、おっしゃっていたような使用頻度をちゃんと考えて、１階フロアを中心に、個別のエアコンを取り付けるって、私も読み取ったんですけれども、ただ一つ気になるのは、中央会館ってもう、かなり古い施設で、建物も結構、老朽化していると思うんですけれども、今後、その公民館の機能として、何年使用するのかっていうことを前提に考えられている予算なのか、ちょっとお聞きしたいなと思うんですけれども。だいたい、どのぐらいの年数っていう感じでしょうか。
香遠教育長	笠井次長
笠井教育次長	この施設については、令和８年度の当初予算を編成する時に、ご指摘のとおり古いものですから、大規模の改造を施設全体に施すかという考えの中で、財務部と交渉、折衝しました。ただ、この佐和田エリアについては、アミューズメント佐渡もあり、貸館が可能なスペースがほかにもあります。調理室は、金井の調理室が新しくて、充分稼働できる状態ですので、できるだけ利便性の高い施設を不便な時は利用していただく、そういう誘導の仕方で考えていくと、建物そのものを大規模な改造をして維持していくという視点ではなくて、あるものを有効に活用していく中で、今後、検討していきたいという思いでございます。一方、佐和田の市民センターの中に、図書館、子育て交流広場も開設しており、中央会館には学童、子育ての施設もあります。一方で、以前、体育館があったところは今、空きスペースにもなっています。これらの状況も含めて今後、公共施設全体を考えていく中で、すぐに結論は出ないと思いますが、できるだけ早期に方向性を示していきたい考えであります。
岩崎委員	ありがとうございました。よく分かりました。
香遠教育長	瀧川委員
瀧川委員	はい。ご説明ありがとうございました。実を言いますと、岩崎委員が言われたように、古くなって50年もたっている場所が他にも結構ありまして、今、真野図書館も、予算が出たけれども、まだ、入札とかが進んでなくて、結局今、現場の方は、これから暑くなる夏に対応して、スポットクーラーとか、大型扇風機とか、いろいろ対応していただいているんですけど、そういうところが出てきたり。あと学校とかも、もしかしたら急遽、夏、エアコンの故障とかがあった時に、防災の方で、各市町村でスポットクーラーを防災用に確か持ってい

	るとは思うんですけど、こういった災害級の時に、エアコンの工事が間に合わない場所に貸出しが、今の時点では貸出しできないと遠藤課長からの説明で、お電話で聞いているんですけれども、そういったことも今後、建物をどう使われていくかっていうのは、佐渡の人口も減ってきて、少子化になってきて、地域で本当にこの箱物が必要なのかどうかという検討が、もしかしたら始まるとなった時に、旧市町村の中でその防災的なスポットクーラーの貸出しの仕組みができていて、空調が壊れた時、困った時には、使うことができる体制作り、仕組み作りもちょっと考えていかなければいけないのかなと思って、今回、佐和田公民館の空調の話も出てるし、真野も困ってるのを聞いて、古い建物の中で、全てが新しくならない現状の時に、どうやっていかなければいけないのかなと考えました。利用者さんに対しては、他のところに案内したりだとか、使用をできないということで言えばいいんですけど、そこに毎日勤務される職員の皆さまもいらっしゃると思うんですよ。お客様重視になった時に、職場環境において 30 度を超えるような暑さの中で、仕事しなきゃいけないっていう状態が起こらないように、昨年から、その辺が厳しく出ていると思うんですね。厚生労働省の方からも、そういったガイドラインだとか、マニュアルとかも出ていると思いますので、そういった対応を佐渡市が、急な時にできる仕組みづくりを考えていかなければいけないなと思って、すみません。だらだらと話してしまいました。以上です。
香遠教育長	笠井次長
笠井教育次長	全ての小・中学校の体育館が避難所指定とされている中、スポットクーラーがどの学校にどのように何台置かれていて、管理体制がどうなっているのか一度しっかり把握しておいてほしいと指示しているところです。一方、防災課でも３年間でスポットクーラーを５台ずつ配備する計画があったかと記憶しています。 計画的に追加で配備していく考えがありますので、大きな避難所としては、ほとんどの学校の体育館が指定されていますので、管理の体制であるとか、何かあった時に、迅速に柔軟に使えるような環境づくりは、私ども必要だと思っていますので、いざという時に使えるように、ものがあっても使えないようなことがないようにしたいと考えています。
瀧川委員	災害の時と、今回みたいな公共の利用する場の空調工事が間に合わない時に必要であれば、防災用を日常において使うことが可能な仕組みづくりですね。
遠藤社会教育課長	はい、それについては。よろしいでしょうか。
香遠教育長	遠藤課長
遠藤社会教育課長	はい。今回、真野の図書館、防災課の方にお願いして、スポットクーラーを。
瀧川委員	あれ防災用でしたか。ありがとうございます。
遠藤社会教育課長	お話しさせていただいた時には、基本的には防災のものは貸出し用の物品として購入しているものではないということで、そもそも貸出し用じゃないとい

	う前提があるんです。その中で、個別の事案に対して相談に乗っていただいて、貸し出すことがあるということで、オープンに貸し出しできますから、使ってくださいという形じゃなくて、相談しながら、ということで対応しているというのが防災課の現状になります。
瀧川委員	続けて申し訳ないです。そういった場合の急遽、やっていただいた時に、本当に何かそれが人同士で終わっていたりとか、システム上だと本当に何かあった時に、行ってここにあったはずなのにないってなるよりは、クラシックですけど、どこどこ貸出し中っていうような目で、その場に行くと、誰もが分かって足で取りに行けるシステム作りにしないと、災害が本当に起こった時にはいろんなところがダウンしてたり、ちゃんとした職員がいるわけじゃなくて、ここにあるはずだって言って、誰かが取りに行った時に、目で見えないと意味を持たないので、アナログな通知方法っていうのも、本当にそこに行ったらパッと分かるような状態で、そういう貸出しにしないと、あまりきっちりした仕組みでは、対応できないと思います。はい、そのような形で、今回はどうもありがとうございました。
香遠教育長	他ございますか。
香遠教育長	ないようですので、報告事項１は、これまでといたします。松本係長はありがとうございました。
松本社会教育係長	ありがとうございました。
香遠教育長	次に、日程第３、報告事項２「佐渡市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。 計良学校教育課長
計良学校教育課長	はい。それでは資料の方は５ページになります。こちら、小・中学校の校務用のノートパソコンを今回、取得するということで、議会に議案として上程しているものでございます。取得する財産は、小・中学校用の校務用ノートパソコンで 110 台。こちら、当初の計画というか予算では 150 台購入を予定しておりましたけれども、近年、パソコンの価格が非常に高騰しておりまして、今現在の予算内で、調達可能な台数としては、110 台しか難しいということで、110 台に変更して指名競争入札を執行いたしました。実際、入札が終わり、契約額は下の４番のところにあります 1,851 万 3,000 円。予算額が 2,161 万 5,000 円ですけど、予算差額として 310 万 2,000 円出ております。当初その 2,100 万あまりで 150 台に買える見積もりだったんですが、今回、入札するにあたっての予定価格を組むために、参考見積もりを取りましたが、やはりノートパソコンの値段が上がっておって、最終的な競争入札の結果、1,851 万 3,000 円でした。その予算差額の 310 万 2,000 円につきましては、当初 150 台調達したいという考えがありましたので、一応、議会の方にもご説明は、本日したんですけども、同じく、その予算の範囲内で追加で購入できるように、新たに、競争入札を実施したいと考えております。関連して、学校の先生が使う校務支援システム、出席簿だったり、成績をつけたり、そういうシステムがあるんですけども、そ

	ちらの方が、令和 10 年度に、学校の先生が県内どこ異動しても同じシステムが使えるようにしましょうということで、県の方が共同調達を進めている部分がございまして、そのシステムが今現在、学校に配置しているパソコンだと性能が弱いというところで、それを計画的に更新したいということで、今、300 台を２回、150 台、150 台で、更新する計画でおりますので、次年度以降、また調達方法については、端末の価格等も含めて、あと県内の自治体では、購入ではなくてリースという方法も取っていますので、検討する部分はありますが、今回、110 台について、議会の方から、承認いただいて取得するというところで今回、議案を上げさせていただいております。説明は以上です。
香遠教育長	ただいまの説明に対して、質疑等ございますか。 岩崎委員
岩崎委員	はい。こちらのノートパソコンのメーカーを教えてもらいたいんですけど。
計良学校教育課長	はい。今回落札したパソコンは、今我々が使っているのと同じレノボという、ノートパソコンになります。
香遠教育長	他ございますか。
香遠教育長	ないようですので、報告事項２は、ここまでといたします。次に、日程第４の議案第 72 号から日程第８の意見交換２までは、人事及び個人のプライバシーにかかわる内容や施策の検討段階の内容が含まれていることから、教育委員会会議規則第７条第１項の規定により秘密会にしたいと思います。これに賛成する委員の挙手をお願いします。
委員全員	全員挙手
香遠教育長	全員一致であります。よって、これより先の全ての案件は秘密会とすることに決定いたしました。これより、解除されるまでの間、秘密会とします。 【秘密会】 ・議案 72 号「職員の分限処分に係る専決処理について」 計良学校教育課長が説明し、原案どおり承認された。 ・報告事項３「学校情報について」 野口管理主事が説明する。 ・報告事項４「事故報告について」 遠藤社会教育課長が説明する。 ・意見交換１「保育園・学校再編統合計画について」 計良学校教育課長が説明する。 ・意見交換２「遠距離通学支援統一基準について」 計良学校教育課長が説明する。
香遠教育長	これで秘密会を解除しますが、ご異議ございませんか。
委員全員	異議なし。
香遠教育長	異議なしと認めます。ここで秘密会を解除します。
香遠教育長	次回の定例会開催日について、事務局の説明を求めます。
	計良学校教育課長 【次回の会議は、７月 22 日（水）に開催したい旨を説明する。】

香遠教育長	以上で、令和８年第７回佐渡市教育委員会定例会を閉会します。ありがとうございました。 午後５時 03 分閉会